

平成 23 年第 1 回牧之原市議会 2 月定例会市長提出議案について

議案第 1 号 平成 22 年度牧之原市一般会計補正予算（第 4 号）

< 財政室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、国の緊急経済対策として示された地域活性化交付金（きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金）を活用した中小零細企業の受注できる小規模事業や障害者施設の支援事業、図書館の充実などの増額、一部事業の決算見込みによる減額などで、歳入では、若干回復してきました市民税と国の補正予算に伴う普通交付税の増額及びきめ細かな交付金に係る国庫支出金の増額などで、現在の予算額に 1 億 7,618 万 9 千円を増額し、補正後の総額を 1 億 8,977 万 8 千円とするものです。

議案第 2 号 平成 22 年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）

< 医療保険室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、「退職被保険者等療養給付費」の増額見込みなどに伴う増額で、歳入では、「療養給付費等交付金」の見込み及び国保税の軽減分等に対して措置される「保険基盤安定繰入金」の確定などに伴う増額で、歳入歳出それぞれ 3,387 万円を増額し、補正後の総額を 5 億 8,865 万円とするものです。

議案第 3 号 平成 22 年度牧之原市老人保健特別会計補正予算（第 2 号）

< 医療保険室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、「医療費」の決算見込みに伴う減額、歳入では、「支払基金交付金」の見込みに伴う減額で、歳入歳出それぞれ 30 万円を減額し、補正後の予算総額を 7 億 9 万 4 千円とするものです。

議案第 4 号 平成 22 年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）

< 医療保険室 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、「後期高齢者医療広域連合納付金」の決算見込みに伴う減額、歳入では、「後期高齢者医療保険料」の徴収の決算見込みに伴う減額で、歳入歳出それぞれ 1,973 万円を減額し、補正後の予算総額を 3 億 8,823 万 9 千円とするものです。

議案第5号 平成22年度牧之原市介護保険特別会計補正予算(第2号)

<介護保険室>

今回の補正は、介護給付費の増額、地域支援事業の減額に関するもので、歳入歳出それぞれ6,507万2千円を増額し、補正後の予算額を35億2,903万7千円とするものです。

議案第6号 平成22年度牧之原市水道事業会計補正予算(第1号)

<水道室>

今回の補正は、資本的収支を補正するもので、収入では起債借入額の減額と分担金の減額で6,443万4千円の減額補正であります。支出では、工事請負費や開発費の減額により、1億2,370万2千円の減額補正であります。また、これらの減額により、業務の予定量、たな卸資産購入限度額を補正するものです。

議案第7号 指定管理者の指定について(牧之原市内体育施設)

<スポーツ健康室>

牧之原市内の体育施設の管理運営に関し、「特定非営利活動法人牧之原市体育協会 会長本目武彦」を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるものです。

議案第8号 指定管理者の指定について(さがら子生れ温泉会館)

<健康づくり室>

さがら子生れ温泉会館の管理運営に関し、「(有)さがら産業開発くらぶ 代表取締役 山崎善道」を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるものです。

議案第9号 平成23年度牧之原市一般会計予算

<財政室>

平成23年度の一般会計の歳入歳出予算は174億3,000万円で、平成22年度当初予算160億7,000万円と比較すると、13億6,000万円の大幅な増額となりました。戦略プランの実施年度の変更や事業費の減額をしたものもありますが、消防広域化に対応するための消防署所の建設、中東遠地域通信指令施設整備経費や放課後児童クラブの全小学校区への対応や教員補助員の増員など子育て支援、教育環境の充実や新たに子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌の予防接種、特定不妊治療費の助成などにも予算措置をいたしました。

歳入については、市税が景気の回復の兆しによる企業収益の復調などから、個人市民税5.6%、法人市民税29.4%の増、市税全体では4%増の75億4,600万円を見込み、国庫支出金の障害者自立支援給付費や3歳未満に対する子ども手当上積み等による増や地方交付税の増を見込んでおりますが、歳入不足については、財政調整基金の取崩しにより調整を行いました。

厳しい財政状況ではありますが、弱者支援や命の安全を念頭に、戦略プランや公債費負担適正化計画等を踏まえ、市が抱える課題に対して予算措置をしております。

議案第10号 平成23年度牧之原市国民健康保険特別会計予算

< 医療保険室 >

平成23年度の国民健康保険特別会計予算額は歳入歳出ともに、52億9,110万円となっております。

歳出では、保険給付費の割合が最も多く、歳出額全体の約66%を占めています。また、後期高齢者支援金も大きな額となっております。

歳入では、医療給付費などの支出に伴う、国・県等の負担金・補助金・交付金や保険税が主なものであります。

平成22年度において、歳入不足を補うため、国保税率を引き上げましたが、今後も歳出の増加が見込まれ、国保会計の運営は、依然厳しいものとなっております。

議案第11号 平成23年度牧之原市後期高齢者医療特別会計予算

< 医療保険室 >

後期高齢者医療制度に基づく後期高齢者医療特別会計につきましては、主に、静岡県後期高齢者医療広域連合により賦課され、市が徴収することとなる保険料について計上する予算編成となっております。

平成23年度の予算額は、歳入歳出ともに3億9,049万9千円となっております。

議案第12号 平成23年度牧之原市介護保険特別会計予算

< 介護保険室 >

平成21年度から平成23年度までの第4期牧之原市介護保険事業計画に基づき予算編成を行い、歳入歳出予算の総額は、35億8,777万7千円となっております。

歳出では、保険給付費が約95%を占めており、歳入では、国・県等による負担金、補助金、交付金が主なもので、基金については1億1,208万8千円を繰り入れております。

議案第13号 平成23年度牧之原市土地取得特別会計予算

< 管財契約室 >

平成23年度牧之原市土地取得特別会計予算額は、歳入歳出ともに、5万6千円であります。

用地の先行取得及び売却の計画も無いため、土地開発基金の利子積立が主なものとなります。

議案第14号 平成23年度牧之原市農業集落排水事業特別会計予算

< お茶振興室 >

本予算は総額を歳入歳出とも1,157万4千円とするものであり、歳入予算の主なものは、施設の使用料及び一般会計からの繰入金で、歳出予算の主なものは、施設の管理費及び地方債元利償還金となっております。前年度と比較して、ほぼ同規模の予算となっております。

議案第15号 平成23年度牧之原市水道事業会計予算

<水道室>

本予算の業務予定量は、給水戸数が1万5,900件、総配水量が711万7,500立方メートルを予定しており、主要な建設改良事業は老朽配水管の布設替え工事やそれに伴う設計委託業務等で、事業費は2億3,375万5千円です。

収益的収支の収入は、水道使用料金等で9億8,118万2千円、支出は、受水費用や人件費等で10億3,947万4千円を予定しております。

また、資本的収支の収入は、石綿セメント管更新事業の国庫補助金や、社会資本整備総合交付金及び起債によるもので1億7,181万3千円、支出は、建設改良費が2億4,157万4千円、企業債償還金が6,913万4千円を予定しております。また今年度は、静岡県大井川広域水道企業団へ覚書に基づき1億円の貸付を予定しております。

議案第16号 駿遠学園管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に ついて

<福祉支援室>

駿遠学園管理組合は、島田市、藤枝市、焼津市、御前崎市、牧之原市、吉田町及び川根本町の5市2町で構成していますが、平成23年4月1日から御前崎市が東遠学園組合に加入することに伴い駿遠学園管理組合から脱退するため、組合規約の一部を変更します。また、組合議会の議員定数の減員もあわせて行います。

議案第17号 牧之原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

<人財支援室>

改正内容は、行政職給料表を6級制から7級制に改め、部長職を7級に設定するものであります。地方主権が本格化する中で、部長職においては部内の業務管理だけでなく、市全体を経営する役割、権限と責任が増大しており、業務の重要性、困難性から室長職と区分する必要性と、県内の他市においても、御前崎市、菊川市を含む17市で行政職給料表を7級制以上としている状況を踏まえて改正するものであります。

議案第18号 牧之原市自治基本条例の制定について

<協働推進室>

この条例は、第1次牧之原市総合計画基本計画に明記された「市民との協働によるまちづくり基本条例制定の検討」に基づき、牧之原市のまちづくりに関する基本的な事項を定め、協働のまちづくりを推進し、地方自治の本旨の実現を図ることを目的に制定するものであります。

議案第19号 牧之原市特別会計条例の一部を改正する条例

<財政室>

老人保健制度は、平成20年3月で終了しておりますが、過誤等の精算業務のために今年

度まで、特別会計で処理をしてまいりました。老人保健特別会計については、法令により平成 22 年度までの設置が規定されておりますが、平成 23 年度以降は設置の義務がなくなることから、特別会計条例から老人保健特別会計を削除するものであります。

議案第 20 号 牧之原市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例

< 税務室 >

大規模企業立地促進と雇用機会の拡大を図り、地域の自立及び市民生活の安定に寄与することを目的として制定された本条例について、制定当時と比べ現在の企業立地、雇用の環境は大変厳しく、市の新たな展開を仕掛けていかなければならない状況であるため、今回条例を改正し、内容の一部変更と適用期間の延長をするものであります。

議案第 21 号 牧之原市環境美化条例の制定について

< 環境室 >

地域の環境美化を推進するため、市民等、事業者、市等の責務を明らかにし、犬のふんの放置やごみのポイ捨てなどを禁止するとともに、環境美化の日や顕彰規定を定めることで、市民の環境美化意識の向上と快適で良好な生活環境を実現することを目的に条例を制定するものであります。

議案第 22 号 牧之原市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

< 水道室 >

企業職員について、自己所有住宅に係る住居手当を廃止するため必要な改正を行うものであります。

議案第 23 号 牧之原市榛原郷土資料館条例を廃止する条例の制定について

< 芸術文化室 >

牧之原市榛原郷土資料館は、現在、解体工事中であります。今年度末をもって条例を廃止するものであります。

議案第 24 号 市道路線の認定について

< 建設管理室 >

宅地造成事業関連の新規 2 路線と国道 473 号相良バイパス関連の 1 路線、改良済み道路の 1 路線の計 4 路線について、新たに市道として認定をしたいため、議会の議決を求めるものであります。

議会日程

- 2月24日(木) 本会議 提案説明、総括質疑
- 3月 3日(木) 本会議 通告質疑 - 委員会付託、一部議案審議 - 討論 - 採決
4日(金) 文教厚生委員会 一部付託議案審議
8日(火)・9日(水) 本会議 一般質問(予備日10日(木))
10日(木) 本会議 委員長報告 - 一部議案審議 - 討論 - 採決
11日(金)・14日(月)・15日(火) 委員会 予算連合審査
16日(水) 委員会 付託議案審議
24日(木) 本会議 委員長報告 - 審議 - 討論 - 採決